

### ○泉北ブロックの支援教育地域支援整備事業として

大阪府では、地域の支援教育を推進する「支援学校のセンター的機能」を発揮するために、「支援教育地域支援整備事業」を実施しています。

泉北ブロック(和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町)では、和泉支援学校・堺支援学校・泉北高等支援学校が担当となり、地域の幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校にあるニーズを受けて、訪問相談や研修講師を務めさせて頂いています。

これまで、困っている幼児・児童・生徒の実態把握と支援の手立てを求めるニーズが中心でしたが、「支援教育を推進する校内体制を充実させたい」「授業で使える授業スキルや教材を知りたい」といったニーズが高まってきています。そこで本校では、以下にあるように、よりニーズに応じた支援や研修を企画・実施してきました。以下の例はもちろん、今後も、地域のニーズに応じた支援や研修を企画しますので、ご相談・ご要望あれば、いつでもお問い合わせください。

### ○本校がこれまで中心となつて進めた地域支援の例

#### 継続型訪問支援

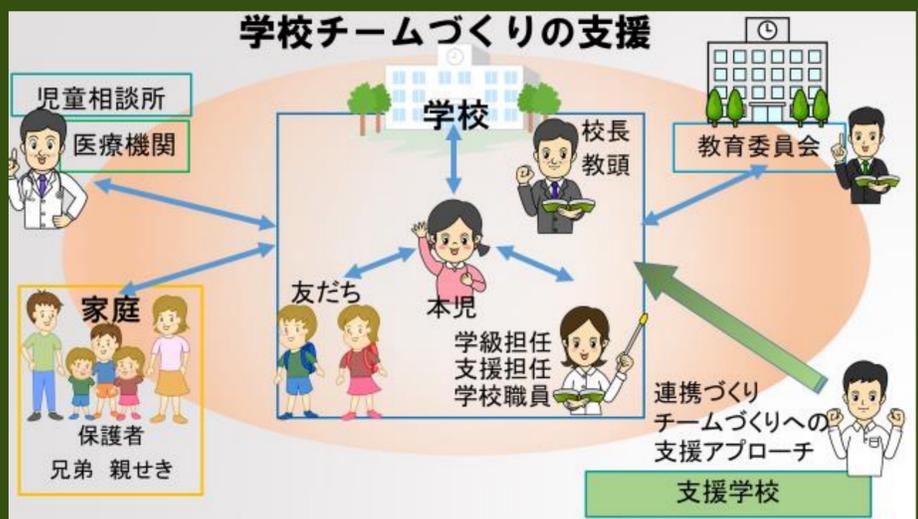
##### 動画等を活用したケース会議推進への支援

ケース会議で大切な「子どものアセスメント」に、動画を活用することで、教員全体で実態や支援方法の共有を効率化する支援をしました。また、引継ぎを有効的におこなうための書式や方法を一緒に検討し、実施に向けた提案をおこないました。



#### 校内支援チームづくりへの支援

対象児童生徒を中心とした校内支援体制の構築に向けて、校内で協働できる校内チームづくり、校内外で円滑に連携・協力できる学校づくりへの支援に取り組みました。



#### 教員が参加・交流できる研修

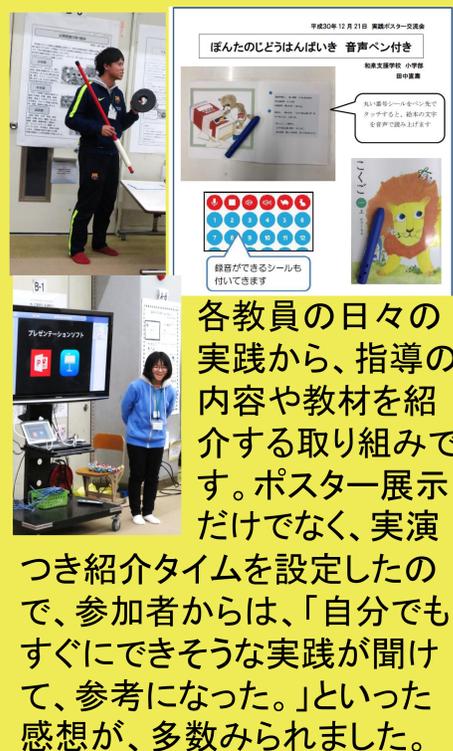
##### 教材づくりワークショップ

教室や授業ですぐに使える教材の提案、教材作りをしました。子どものどの部分にアプローチできるのか、その教材の活用方法や応用編も紹介。アットホームな雰囲気の中、楽しく交流と学び合いができました。

風船スクイズづくり iPadでオリジナル教材づくり



##### 実践ポスター交流会



各教員の日々の実践から、指導の内容や教材を紹介する取り組みです。ポスター展示だけでなく、実演つき紹介タイムを設定したので、参加者からは、「自分でもすぐにできそうな実践が聞けて、参考になった。」といった感想が、多数みられました。

##### 支援教育Co研修

昨今の支援教育の動向や個別の教育支援計画の作成ワーク等、支援のリーダーとなる支援教育コーディネーターの育成研修として参加しました。

